

英 語

1 調査の対象となる教科書の発行者及び教科書名

発行者の番号及び略称		教科書名
2	東 書	NEW HORIZON English Course
9	開 隆 堂	SUNSHINE ENGLISH COURSE
11	学 図	TOTAL ENGLISH New Edition
15	三 省 堂	NEW CROWN ENGLISH SERIES
17	教 出	ONE WORLD English Course
38	光 村	COLUMBUS 21 ENGLISH COURSE

2 教科書の調査研究における観点、視点及び方法

観点		視点	方法
(ア)	基礎・基本の定着	① 単元の目標の示し方	目標の表記場所、表記の仕方及び具体例
		② 聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎の定着を図るための工夫	4領域等の言語活動の設定数、基礎・基本の定着を図る言語活動の設定及び具体例
		③ 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するための工夫	自分が伝えたいことを選んで「書く」活動の設定場所及び具体例
		④ 言語に対する理解を深めるための工夫	関連ある文法事項のまとめの扱い方とそのページ数及び具体例
(イ)	学習方法の工夫	⑤ 興味・関心を高めるための工夫	聞くこと・話すこと等の言語活動の工夫及び具体例
		⑥ 効果的な授業展開のための工夫	ペアワーク、グループワークの総数、設定場所及び具体例
		⑦ 第1学年導入期における小学校外国語活動からの接続の工夫	第1学年導入期における題材数、題材名及び具体例
(ウ)	内容の構成・配列・分量	⑧ 言語材料の配列	文法事項が扱われる単元名
		⑨ 題材の内容構成と分量	総語彙数、内容構成(日常生活・風俗習慣、物語、地理・歴史、伝統文化、自然科学)及び題材名
		⑩ 発展的な学習に関する内容構成と分量	発展的な学習の内容構成とそのページ数及び具体例
(エ)	内容の表現・表記	⑪ 巻末資料の工夫	巻末資料の内容及び語彙リストにおける表記の仕方と具体例
(オ)	言語活動の充実	⑫ 4技能を統合的に活用させる言語活動の充実を図るための工夫	4技能を統合的に活用させる言語活動の設定場所とそのページ数及び具体例

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	①単元の目標の示し方
方法	目標の表記場所，表記の仕方及び具体例

	表記場所	目標の表記の仕方と具体例（第2学年）
東書	○ Unit(中単元)の Starting Out(小単元), Dialog(小単元)及び Reading for Communication(小単元)ごとに学習目標を提示している。	○ Unit 1 Reading for Communication お知らせをしよう ・いつ，どこで行われるのでしょうか。
開隆堂	○ PROGRAM(中単元)のセクション(小単元)ごとに学習目標を提示している。	○ PROGRAM 1 ① ・過去のことを表す特別な形の動詞を使えるようにしよう。
学図	○ Chapter(大単元)ごとに学習目標を提示している。	○ Chapter 1 (Pre-Lesson～Lesson2) ・「楽しかったです」「疲れました」などの過去の気持ちや気分を表す表現 ・「強そうに見えます」などの表現 ・過去に「～していました」という表現 等
三省堂	○ Lesson(中単元)ごとに学習目標を提示している。	○ LESSON 1 この課で学ぶこと ・ハワイの伝統文化について知る。 ・過去形を理解し，使う（復習）。 ・春休みのできごとについて絵日記を書く。
教出	○ Unit(大単元)ごと及び Part(小単元)ごとに学習目標を提示している。	○ Unit 1 ・ある時点ですることや，していたことを説明することができる。 ・身のまわりにあるものなどを説明したり，説明したりできる。 等 ○ Lesson 1 Part1 ・過去にしたことを述べることができる
光村	○ Unit(中単元)ごとに学習目標を提示している。	○ Unit 1 ・「～しました」と過去のことを言う。（復習） ・「～でした」と過去のことを言う。 ・「～でしたか」と過去のことをたずねる。

観点	(ア) 基礎・基本の定着		
視点	②聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーション能力の基礎の定着を図るための工夫		
方法	4領域等の言語活動の設定数、基礎・基本の定着を図る言語活動の設定及び具体例		

	4領域等の言語活動の設定数			第2学年		
	領域等	学年			基礎・基本の定着を図る言語活動の設定	具体例（「話すこと」）
		1	2	3		
東書	聞く	33	7	6	○ 「Listen」で、対話などを聞いて、正しいものを選ぶ活動を設定している。	○ Unit 1 Dialog Your Turn 次はトム (Tom) の昨日の行動を表した絵です。[例]にならって対話しましょう。 (例) A: Where was Tom at eight yesterday? B: He was in the park. A: What was he doing? B: He was running.
	話す	33	9	6	○ 「Speak」で、「Listen」で用いた絵や表を使って話す活動を設定している。	
	読む	0	18	16	○ 「Q&A」で、本文内容について英語で答える活動を設定している。	
	書く	0	2	2	○ 「Review」で、本文にもとづいて自分の意見や感想を書く活動を設定している。	
	統合	33	15	12	○ 「Your Turn」(コミュニケーション活動)で、例にならって書いたり、対話等をしたる活動を設定している。	
開隆堂	聞く	27	22	18	○ 「Listening」で、対話などを聞いて、適切な絵を選択したり、空所に書いたりする活動を設定している。	○ PROGRAM 1-1 例にならい、上の絵について対話しましょう。 (例) A: Did you go to the zoo last Sunday? B: Yes. I went to the zoo. I had a good time.
	話す	54	46	36	○ 「Speaking」「Let's Try」で、身近な話題について対話練習をする活動を設定している。	
	読む	20	25	25	○ 「Q」で、本文の内容について英語で答える活動を設定している。	
	書く	28	26	21	○ 「Writing」で、基本表現を用いて書く活動を設定している。	
	統合	0	4	1	○ モデル文を参考に文章を書き、発表する活動を設定している。	
学図	聞く	29	28	25	○ 「Listening」「Review」「Action」で、対話などを聞いて、質問に答える活動を設定している。	○ Lesson 1 1A Pair 下の1~4について、例にならって会話をしましょう。 (例) A: What did you do yesterday? B: I watched soccer on TV. It was exciting.
	話す	8	8	7	○ 「Speaking」「Review」で、基本表現を用いた会話文をペアで話す活動を設定している。	
	読む	27	26	31	○ 「Review」で、Lesson の題材と関連したテーマの文章を読む活動を設定している。「Q」で本文内容について英語で答える活動を設定している。	
	書く	8	8	14	○ 「Review」で、基本表現を含む文章の並び替えを設定している。	
	統合	33	37	27	○ 「Pair」「Group」「Class」活動で、ペア、グループ、クラスの中で書いたり、対話等をしたる活動を設定している。	

三省堂	聞く	24	17	15	○ 「Listen」で、対話などを聞いて質問に答える活動などを設定している。	○ Lesson 1 GET Practice ペアになって、春休みや冬休み、去年の夏休みなどの思い出についてたずね合おう。聞いたことをメモしよう。 (例) A: What did you do during the spring vacation, Koji? B: I went to <u>Kobe with my family by train</u> . We saw a baseball game. We enjoyed it very much.
	話す	24	17	15	○ 「Speak」で、身近な話題について対話練習をする活動を設定している。	
	読む	6	17	15	○ 「Q&A」で、本文内容について英語で答える活動を設定している。	
	書く	24	17	15	○ 「Write」で、例にならって基本表現を練習する活動を設定している。	
	統合	15	17	15	○ 「Drill」で、基本表現を使って聞いたり、言ったり、書いたりする活動を設定している。	
教出	聞く	35	32	22	○ 「Activity」で、対話などを聞いて、質問に答える活動を設定している。	○ Lesson 1 Part 4 Activity 例にならって、「～がわたしに・・・をくれた」という英文を言ってみよう。 (例) <u>Shin gave me a new cap.</u>
	話す	1	0	0	○ 「話す活動」だけを特化せず、「書く活動」と「話す活動」を統合的に設定している。	
	読む	0	0	0	○ 「Lesson」の中には「読む活動」は設定していない。	
	書く	7	9	8	○ 「Task①」で、本文の内容に合うように空所に英語を書く活動を設定している。	
	統合	35	32	28	○ 「Activity」で、例にならって「書く活動」「話す活動」を統合的に設定している。	
光村	聞く	28	23	17	○ 「Unit」「Activity」で、対話などを聞いて答える活動を設定している。「耳マーク」で本文内容についての聞き取りの活動を設定している。	○ Unit 1 Activity 二人一組になり、春休みにしたことを友達にきいて、Yes か No に○を付けましょう。友達の答えが Yes なら、さらに質問をして、答えを____に書きましょう。 A: Did you have an <i>ohanami</i> party? B: Yes, I did. A: Where did you go? B: I went to Ueno Park.
	話す	21	15	14	○ 「Activity」で、表やグラフを用いて対話する活動を設定している。「話マーク」でテーマに基づいた対話等を設定している。	
	読む	32	29	28	○ 「Unit」内の「本マーク」で、本文内容について英語で答える活動を設定している。	
	書く	5	14	2	○ 「Activity」内の「鉛筆マーク」で、表やグラフ、英文の内容について自分の意見や考えを書く活動を設定している。	
	統合	0	0	0	○ 「Unit」内での統合的な活動は設定されていない。	

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	③積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するための工夫
方法	自分が伝えたいことを選んで「書く」活動の設定場所及び具体例

	自分が伝えたいことを選んで「書く」活動の設定場所	具体例（第3学年）																		
東書	<ul style="list-style-type: none"> ○ Writing Plus ○ Multi Plus ○ Reading for Communication 	<ul style="list-style-type: none"> ○ Multi Plus 1 文化紹介 1 話題を選ぼう あなたが紹介したい日本文化を1つ選びましょう。 □もの（折り紙、こたつなど） □行事（こどもの日、七五三など） □食べ物（すし、てんぷら、せんべいなど） □スポーツ（すもうなど） 2 原稿を作ろう 1で選んだ話題について、与えられた文に続いて5文以上書き、スピーチの原稿を作りましょう。 I'm going to talk about _____. 																		
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ My Project ○ POWER-UP Writing 	<ul style="list-style-type: none"> ○ My Project 8 ・昔や今の風習をメモして、それをもとに英語で書きましょう。 (例) ・Children throw soybeans and at the same time say loudly, "Devils out, fortune in." They have to eat as many beans as their age. ・We write our wishes on small pieces of paper and put them on bamboos. 																		
学図	<ul style="list-style-type: none"> ○ Chapter Project ○ Book Project 	<ul style="list-style-type: none"> ○ Chapter 1 Project 日本の伝統文化を紹介しよう Step1 自分が紹介したいものを決めましょう。 ●食べもの ●身に着けるもの ●行事や習慣 ●その他 Step2 Step1で決めたものについて、英語でどんなことを言えばよいかを考えましょう。 																		
三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ USE Write ○ Mini-project 	<ul style="list-style-type: none"> ○ Lesson 5 Mini-project 日本紹介 ・ジョシュが知りたいと言っているものから1つ選んで、それを説明するためのメモを準備しよう。 何について説明する？ I'm going to tell you about _____. それは英語で言うとどんなもの？ It's _____. それは何でできている？ It's usually made of _____. 何をするときを使う？ We use it _____. 最後のおすすめの一言 Why don't you _____? 																		
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ Task ○ Project ○ Writing Tips 	<ul style="list-style-type: none"> ○ Lesson 2 Writing Tips 日本の文化を紹介する文を書こう 1 日本文化について英語で紹介できそうなものを選んで、書こう。 ① 風呂敷 This is called a <i>furoshiki</i>. It is used to wrap and carry things. ② 将棋 <i>Shogi</i> is a traditional game in Japan. It's like chess. It is played by two players. ③ 餅 <i>Mochi</i> is a Japanese traditional food. It's made from rice. It's often eaten on New Year's Day. 																		
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○ Task 	<ul style="list-style-type: none"> ○ Unit 3 Task Our School Trip ・上の記事を参考にして、自分の修学旅行新聞の記事を書きましょう。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>Maiの記事</th> <th>あなたの記事</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行った場所</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>行ったときの様子</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>したこと</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>友達が言ったこと</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>感想・まとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ① 記事に取り上げる場所を決めて、上の表の「あなたの記事」の欄にそれぞれの項目に当たる内容をメモしましょう。 ② メモをもとに記事を書きましょう。 		Maiの記事	あなたの記事	行った場所			行ったときの様子			したこと			友達が言ったこと			感想・まとめ		
	Maiの記事	あなたの記事																		
行った場所																				
行ったときの様子																				
したこと																				
友達が言ったこと																				
感想・まとめ																				

観点	(ア) 基礎・基本の定着
視点	④言語に対する理解を深めるための工夫
方法	関連ある文法事項のまとめの扱い方とそのページ数及び具体例

	関連ある文法事項のまとめの扱い方	学年	ページ数	具体例 (第2学年「be going to」)
東書	○ 「まとめと練習」で文法事項の共通した特徴をまとめたり、整理したりして、効果的な指導の工夫を設定している。	1	7	○ be 動詞の過去形の肯定文、否定文、疑問文と同時に未来を表す「be going to + 動詞の原形」の肯定文、否定文、疑問文を提示している。
		2	3	
		3	4	
開隆堂	○ 「英語のしくみ」で文法事項の共通した特徴をまとめたり、整理したりして、効果的な指導の工夫を設定している。	1	9	○ 未来表現 be going to , will と同時に義務などを表す表現 must, have to, should と接続詞 that を提示している。
		2	8	
		3	8	
学図	○ 「Check It Out」で文法事項の共通した特徴をまとめたり、整理したりして、効果的な指導の工夫を設定している。	1	11	○ これから先のことについて言うときの will, be going to と同時に、「～してもらえますか」と依頼するときの will を提示している。
		2	9	
		3	9	
三省堂	○ 「まとめ」で文法事項の共通した特徴をまとめたり、整理したりして、効果的な指導の工夫を設定している。	1	14	○ 未来表現を表す will, be going to と同時に接続詞 that, 助動詞 must を掲示している。
		2	14	
		3	13	
教出	○ 「文のつくり方」で文法事項の共通した特徴をまとめたり、整理したりして、効果的な指導の工夫を設定している。	1	14	○ 予定や近い未来を表す表現 be going to と未来や意志を表す表現 will の肯定文、疑問文、否定文と同時に現在形で未来を表している文を掲示している。
		2	12	
		3	8	
光村	○ 「Language Focus」で文法事項の共通した特徴をまとめたり、整理したりして、効果的な指導の工夫を設定している。	1	6	○ 未来のことを表すときの be going to, will と同時に一般動詞の現在時制、過去時制、時を表す言葉を提示している。
		2	7	
		3	5	

観点	(イ) 学習方法の工夫
視点	⑤興味・関心を高めるための工夫
方法	聞くこと・話すことの言語活動の工夫及び具体例

	聞くこと・話すことの言語活動の工夫	具体例（第1学年「話すこと」）																				
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Speaking Plus」で Step1～3 を設定し、基本練習と発展練習を提示している。 ○ 「Listening Plus」で Step1～3 を設定し、言語活動の手順を提示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Speaking Plus2 道案内 Step3」 <ul style="list-style-type: none"> ・ペアになり、次から役を選んで、×地点での道案内の対話をしましょう。 <p>【たずねる側】 【答える側】</p> <p>1 トム(書店へ行きたい) さくら(このあたりにくわしい、図書館へ行くところ)</p> <p>2 ケイト(市立病院へ 浩司(このあたりははじめて)行きたい)</p>																				
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「POWER-UP」の「Speaking」で日常生活の場面を設定し、そこで使える表現を提示している。 ○ 「POWER-UP」の「Listening」で聞き取りの要点を提示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Speaking 2 持ち主をたずねる」 <p>④ 4～5人でグループになり、各自の持ち物を机の上に置き、例にならって会話しましょう。</p> <p>A: Whose <u>notebook</u> is this? B: It's Miki's. Whose <u>eraser</u> is this? C: It's mine. Whose...</p>																				
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Talking Time」の中に日常生活の場面で使える会話文を提示し、Step1 で対話するようにしている。 ○ 「Talking Time」の Step2 か Step3 が「Listening」になっており、聞き取りのポイントを提示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Talking Time ファーストフード店で」 <p>・友達と、次の2つの会話をしましょう。慣れたら下線部を自分の好きなものにかえて注文しましょう。</p> <p>1.注文をする</p> <p>店員: Next, please. Meg: Can I have <u>a hamburger, French fries and an iced tea</u>? 店員: Large or small French fries? Meg: <u>Large</u>, please. 店員: For here or to go? Meg: <u>For here</u>.</p>																				
三 省 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Mini-project」の「Listen」で、聞いてその内容を完成させるタスクを設定している。 ○ 「Mini-project」の「Speak」で、対話して情報を集め、内容を完成させるタスクを設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Mini-project 友だちの紹介をしよう Speak」 <p>・1を参考に、できるだけたくさんの友達にインタビューをして、結果を表にまとめよう。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%;">名前</td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> <td style="width: 25%;"></td> </tr> <tr> <td>好きなもの</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クラブ活動</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>持ちもの・ペット</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	名前				好きなもの				クラブ活動				持ちもの・ペット				その他			
名前																						
好きなもの																						
クラブ活動																						
持ちもの・ペット																						
その他																						
教 出	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Project」で聞くこと、読むことの活動と関連付けた話す活動を設定している。 ○ 「Task」にメモをとりながら聞く活動を設定している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Project 自己紹介をしよう！」 <p>③ Ted とルミの自己紹介や教科書の本文を参考にして、あなたの自己紹介文を書こう。</p> <p>④ ③の英文を暗記して、クラスの前で自己紹介しよう。</p>																				
光 村	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Task Listen and Speak」で聞く場面と関連付けた絵を提示している。 ○ 「Skit Time」で言葉の使用場面に応じた会話文を提示している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「Skit Time May I Help You?」 <p>店員: May I help you? 客 : Yes, please. I'm looking for <u>a T-shirt</u>. 店員: What color would you like? 客 : I'd like <u>blue</u>. 店員: OK. How about this? 客 : How much is it? 店員: It's <u>one thousand two hundred</u> yen. 客 : Good. I'll take it.</p> <p>STEP 1 二人一組で、店員と客になってスキットを練習しましょう。</p> <p>STEP 2 下線部を入れ替えてスキットを作り、演じてみましょう。</p>																				

観点	(イ) 学習方法の工夫
視点	⑥効果的な授業展開のための工夫
方法	ペアワーク，グループワークの総数，設定場所及び具体例

	学年	ペアワーク，グループワークの総数	第2学年																									
			設定場所	具体例(ペアワーク)																								
東書	1	53	○ Your Turn ○ Speaking Plus ○ Multi Plus	○ Speaking Plus 2 ・ペアになり，次から役を選んで，電話の対応をしましょう。 【電話をかける側】 1 ケビン(ベッキーと話したい) 2 一郎(ベッキーと話したい) 3 さくら(ケビンと話したい) 【電話を受ける側】 ベッキーの母(ベッキーは外出中) ベッキー(本人が出る) 外国人の男性(まちがい電話であると告げる)																								
	2	18																										
	3	19																										
開隆堂	1	66	○ Speaking ○ Let's Try ○ POWER-UP Writing ○ POWER-UP Speaking	○ Let's Try ・ペアになり，片方が下の絵を30秒間見て教科書を閉じて内容を相手に伝えます。相手はその内容が正か間違っているかを伝えます。場所を表す語については巻末資料⑩を参考にしましょう。 (例) A: There are two girls under the tree. B: No. There are three girls under the tree. / (正しい場合) That's right.																								
	2	51																										
	3	46																										
学図	1	44	○ Task ○ Pair ○ Review ○ Word Tree ○ Group ○ Action! ○ Talking Time ○ Chapter Project	○ Pair ・下の3つの項目について，自分の好きな順に番号を書きましょう。次に，例にならって友達にインタビューして，結果を表に書きましょう。 (例) A: Which <u>food</u> do you like the best? B: I like <u>hot dogs</u> the best. A: I see. Which do you like better, <u>sandwiches</u> or <u>hamburgers</u> ? B: I like <u>sandwiches</u> better.																								
	2	46		<table border="1"> <thead> <tr> <th>Food</th> <th>自分</th> <th>友達</th> <th>Drink</th> <th>自分</th> <th>友達</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>hot dogs</td> <td></td> <td></td> <td>tea</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>sandwiches</td> <td></td> <td></td> <td>juice</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>hamburgers</td> <td></td> <td></td> <td>milk</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	Food	自分	友達	Drink	自分	友達	hot dogs			tea			sandwiches			juice			hamburgers			milk		
	Food	自分	友達	Drink	自分	友達																						
hot dogs			tea																									
sandwiches			juice																									
hamburgers			milk																									
3	39																											
三省堂	1	45	○ Practice ○ We're Talking ○ Mini-project ○ Sounds ○ Speak ○ Listen	○ Practice ・ペアになって，家にあるものについてクイズを出し合おう。どんな場所で使われるか，どんなときに使われるかヒントを出そう。 (例) A: It's used in the <u>kitchen</u> . It's used when you want hot water. B: I think it's a kettle. A: You're right. / No, it's not a kettle. Try again. kettle やかん computer コンピュータ shampoo シャンプー pillow まくら 等																								
	2	42																										
	3	42																										
教出	1	35	○ Task ○ Let's have a chat! ○ Activity ○ Project ○ Jiro in America	○ Task ・例にならって，昨日のそれぞれの時刻に何をしていたかを友だちと対話しよう。 (例) 8:00 p.m. A: What were you doing at about <u>eight o'clock last evening</u> ? B: I was taking a bath at about <u>eight o'clock</u> . 1. 7:00 p.m. 2. 9:00 p.m. 3. 10:00 p.m.																								
	2	17																										
	3	18																										
光村	1	31	○ Activity ○ Task ○ Skit Time ○ Small Goal	○ Activity ・二人一組になり，小学校6年生だったときのことを質問し合ひましょう。																								
	2	27		<table border="1"> <thead> <tr> <th>Question</th> <th>You</th> <th>Your friend</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Was school life fun?</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Was your teacher strict?</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>What was your favorite subject?</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Were the classes interesting?</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	Question	You	Your friend	Was school life fun?			Was your teacher strict?			What was your favorite subject?			Were the classes interesting?											
	Question	You	Your friend																									
Was school life fun?																												
Was your teacher strict?																												
What was your favorite subject?																												
Were the classes interesting?																												
3	22																											

観点	(イ) 学習方法の工夫
視点	⑦第1学年導入期における小学校外国語活動からの接続の工夫
方法	第1学年導入期における題材数、題材名及び具体例

	題材数	題材名	具体例（最初の題材）
東書	9	○ Warm-up 1 あいさつ 2 教室で使う英語 3 アルファベット 4 英語の音とつづり 5 数字 (number) 6 週 (week) 7 月日 (date) 8 色 (color) 9 名前 (name)	1 あいさつ <u>出会うあいさつ</u> Good morning, Ms Green. Good morning, Miki. How are you? I'm fine, thank you. And you? I'm fine, thank you. <u>わかれのあいさつ</u> Goodbye, Kazu. Goodbye, Ms. Green. ♪ Hello Song
開隆堂	4	○ Let's Start 1 新しい友だちをつくろう 2 身の回りにあるものの英語 3 英語を聞いてみよう 自分のことを言ってみよう 4 発音に気をつけて言ってみよう	1 新しい友だちをつくろう あいさつにはいろいろな言い方があります。 先生に大きな声であいさつをしましょう。 ① 授業が始まります。先生にあいさつをしましょう。 Hello, everyone. _____ How are you? _____ ② 授業が終わりました。先生にあいさつをしましょう。 Good bye, everyone. _____ ③ 新しい友だちに名前を言ってあいさつをしましょう。 _____ 等
学図	9	○ Pre-Lesson ・自己紹介をしよう ・友達と自己紹介をしよう ・あいさつをしよう ・身に着けるもの ○ Let's Start ・The Alphabet ・教室で使う英語 ・こんなときはこう言おう ・身の回りの英語 ・あいさつ	みなさんは、小学校の外国語活動で英語を聞いたり話したりしてきました。中学校の英語の時間では、さらに英語を読んだり書いたりします。その準備のために、この Pre-Lesson ではまず、小学校の外国語活動のおさらいをしましょう。 (自己紹介をしよう) Step1 ナナの自己紹介を聞いてみましょう。 ① _____ ② 私の名前は _____。 ③ _____ と呼んでね。 ④ _____。 Step2 次の3人の自己紹介を聞いて、話している人の番号を () に書きましょう。 Kayo () Mai () Saki () Step3 グループまたはクラスの前で自己紹介をしましょう。
三省堂	4	○ Get Ready 1 コミュニケーションを楽しもう 2 友達になろう 3 アルファベットを覚えよう 4 単語の音とつづりに親しもう	1 コミュニケーションを楽しもう ○ 英語を聞いて、どの場面か選ぼう。 ① あいさつをしている絵 ② 道案内をしている絵 ③ 帽子を買っている絵 ④ 折り紙と折り鶴を見せている絵 ⑤ インドからの女の子とあいさつをしている絵 ⑥ プレゼントを渡している絵 絵や英語をヒントに、それぞれ何をしているか考えよう。
教出	5	○ Springboard 1 英語で言えるものを探そう 2 英語を聞いてみよう 3 アルファベットを学ぼう 4 単語を聞いて発音してみよう 5 自己紹介を聞こう	1 英語で言えるものを探そう あなたが英語で言えるものを探して言ってみよう。 英語を聞いて、絵の中の何番のものか当てよう。 ① Tシャツの絵 ② くだものの絵 ③ 花の絵 ④ 食べものの絵 ⑤ カバの絵 ⑥ グローブの絵 ⑦ くつの絵 ⑧ ベッドの絵 ⑨ カバンの絵 ⑩ 机の絵 ⑪ カンガルーの絵 ⑫ ピアノの絵 ⑬ 犬の絵 ⑭ 像の絵 ⑮ カメラの絵
光村	6	○ Let's Enjoy English! 1 Let's Start 英語を使ってみよう 2 The Alphabet 英語の文字 3 Numbers 数の言い方 4 English Words(1) 英語で言えるもの (家の中) 5 English Words(2) 英語で言えるもの (公園) 6 Where Is New York 世界に目を広げよう	1 Let's Start Good morning, everyone. Good morning, Ms. Yamada. How are you? Fine, thank you. And you? Fine, thank you. Now let's begin today's lesson. 英語の挨拶は知っているよね。教室でどんどん使ってみよう。 自分で英語を使ってみることが、英語の勉強ではいちばん大切だよ。 Hi. Hello. Good morning. Bye. See you. Good afternoon. Good evening. 等

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑧言語材料の配列
方法	文法事項が扱われる単元名

	学年	総単元数	文法事項が扱われる単元名										
			三人称単数現在形	進行形	過去形一般動詞	未来表現	t o不定詞	動名詞	比較変化	受け身	現在完了形	分詞	関係代名詞
東書	1	11	Unit 6	Unit 9	Unit 11								
	2	7				Unit 2, 4	Unit 3	Unit 6	Unit 7				
	3	6								Unit 1	Unit 2, 3	Unit 5	Unit 6
開隆堂	1	11	PROGRAM 6	PROGRAM 9	PROGRAM 10, 11								
	2	12				PROGRAM 2	PROGRAM 6	PROGRAM 7	PROGRAM 9, 10	PROGRAM 11			
	3	10									PROGRAM 1, 2	PROGRAM 6	PROGRAM 7, 8
学図	1	9	Lesson 5	Lesson 8	Lesson 9								
	2	8				Lesson 3	Lesson 5	Lesson 6	Lesson 7, 8				
	3	7								Lesson 1	Lesson 2, 3	Lesson 4	Lesson 5, 6
三省堂	1	9	LESSON 6	LESSON 8	LESSON 9								
	2	8				LESSON 3	LESSON 5	LESSON 4	LESSON 7	LESSON 8			
	3	8									LESSON 2, 3	LESSON 6	LESSON 5
教出	1	10	Lesson 5	Lesson 8	Lesson 9								
	2	9				Lesson 3	Lesson 6, 9	Lesson 4	Lesson 7	Lesson 8			
	3	7									Lesson 2, 3	Lesson 4	Lesson 5, 6
光村	1	11	Unit 7	Unit 9	Unit 10, 11								
	2	9				Unit 3	Unit 5, 6	Unit 5	Unit 7, 8	Unit 9			
	3	7								Unit 1	Unit 2, 3	Unit 4	Unit 5

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量	
視点	⑨題材の内容構成と分量	
方法	総語彙数, 内容構成 (日常生活・風俗習慣, 物語, 地理・歴史, 伝統文化, 自然科学) 及び題材名	

	学年	総語彙数	第3学年		
			内容構成	題材数	題材名
東書	1	544	日常生活 風俗習慣	1	Unit 5 Electronic Dictionaries-For or Against
			物語	2	LR 1 A Mother's Lullaby LR 2 Roy Brown – Boy Detective
	2	381	地理・歴史	2	Unit 3 Fair Trade Chocolate Unit 6 Break the Barrier
			伝統文化	2	Unit 2 A Fireworks Festival Unit 4 Learn by Losing
	計	1,221	自然科学	1	LR 3 An Artist in the Arctic
			その他	2	WU A Speech and a Game Unit 1 Sign Language
開隆堂	1	521	日常生活 風俗習慣	1	PROGRAM 3 The 5 Rs to Save the Earth
			物語	2	PROGRAM 4 Faithful Elephants PROGRAM 10 After Twenty Years
	2	384	地理・歴史	3	PROGRAM 1 How Does Your School Chime Sound? PROGRAM 2 Volcanoes in Japan PROGRAM 9 Mother Teresa
			伝統文化	1	PROGRAM 6 Let's Talk about Things Japanese
	計	1,197	自然科学	1	PROGRAM 8 Clean Energy Sources
			その他	2	PROGRAM 5 Sushi-Go-Around in the World PROGRAM 7 What is the Most Important Thing for You?
学 図	1	512	日常生活 風俗習慣	4	Pre Do You Eat Breakfast? Lesson 2 Junior High School Club Life Lesson 3 E-mails from the U.S. and India Lesson 6 Interesting Languages
			物語	1	Reading 2 Fly Away Home
	2	374	地理・歴史	3	Lesson 4 Speech-A Man's Life in Bhutan Lesson 5 Stevie Wonder-The Power of Music Lesson 7 The Diary of Anne Frank
			伝統文化	1	Lesson 1 Report for Our School Trip
	計	1,172	自然科学	1	Reading 1 Energy and the Environment
			その他	0	

三省堂	1	543	日常生活 風俗習慣	2	LESSON 1 My Favorite Words LESSON 5 Houses and Lives
			物語	2	LESSON 4 The Story of Sadako LR 2 A Moment of Peace
	2	398	地理・歴史	2	LESSON 2 Finland-Living with Forests LESSON 6 I Have a Dream
			伝統文化	1	LESSON 3 <i>Rakugo</i> Goes Overseas
	計	1,235	自然科学	1	LR 1 Learning from Nature
			その他	2	LESSON 7 We Can Change Our World LESSON 8 English for Me
教 出	1	549	日常生活 風俗習慣	2	Lesson 5 Today's News Lesson 7 Boxed Lunches or School Lunches?
			物語	1	Further Reading 2 Holy Brothers
	2	401	地理・歴史	2	Lesson 2 Kenta's Homestay in London Reading 1 Audrey Hepburn
			伝統文化	2	Lesson 1 Our School Trip to Kyoto and Nara Lesson 3 Our First <i>Rakugo</i> in English
	計	1,136	自然科学	2	Lesson 6 Protecting Nature Reading 2 Body Clocks
			その他	2	Lesson 4 A World without Landmines Further Reading 1 On Your Graduation Day
光 村	1	539	日常生活 風俗習慣	2	Unit 1 DVD Letter from Seoul Unit 7 The Last Concert
			物語	1	LR Visas for 6,000 Lives
	2	414	地理・歴史	1	Unit 4 A Guest from Cambodia
			伝統文化	1	Unit 3 Tina's School Trip
	計	1,298	自然科学	2	Unit 6 Tina's Student News-Net LR Changing the World
			その他	2	Unit 2 How Do They See Japan? Unit 5 Dreams for the Future

(注) LR =Let's Read RP= Reading Plus RL= Review Lesson SP= Special Program Pre=Pre-Lesson

観点	(ウ) 内容の構成・配列・分量
視点	⑩発展的な学習に関する内容構成と分量
方法	発展的な学習の内容構成とそのページ数及び具体例

	発展的な学習の内容構成	ページ数	具体例（第3学年）
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ Multi Plus Challenge（第2学年） <ul style="list-style-type: none"> 1 世界の友達の夏休みについて知ろう 2 世界の友達が住んでいる町について知ろう 3 世界の友達の好きなスターについて知ろう ○ Multi Plus Challenge（第3学年） <ul style="list-style-type: none"> 1 世界の友達の民族服について知ろう 2 世界の友達の遊びについて知ろう 3 世界の友達の夢について知ろう 	12	<ul style="list-style-type: none"> ○ Multi Plus Challenge 世界の友達の民族服について知ろう 「Ethnic Clothes around the World」 <ul style="list-style-type: none"> 1 本文を読んで、さゆりが驚いたのはどんなことか、日本語で書きましょう。 2 あなたが興味を持った世界の民族服について調べて発表しましょう。 【例】ポンチョ（ペルー） This boy is wearing a “poncho”. Ponchos are used in Peru to keep people warm and dry. They are often made of wool.（以下省略）
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ Challenge（第2学年） <ul style="list-style-type: none"> 1 英語で理科 2 英語で数学 ○ Challenge（第3学年） <ul style="list-style-type: none"> 1 英語で料理 2 英語で茶道 	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ Challenge ① 英語で料理 「Recipe for Hiroshima-style Okonomiyaki」 広島風お好み焼きを作ります。材料を見てみましょう。 ① 次の文は広島風お好み焼きの作り方を説明したものです。絵の内容と合うように、左ページから適切な材料を選んで空所に書き入れましょう。 ② あなたが住んでいる地域のお好み焼きなどの作り方を調べて、上の例を参考にレシピを作ってみましょう。
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ Book 1 Project（第1学年） 手紙を書こう ○ Book 2 Project（第2学年） 自分の町を紹介しよう ○ Book 3 Project（第3学年） わたしの人生 	6	<ul style="list-style-type: none"> ○ Book 3 Project わたしの人生 3年間で習った表現を使って、自分の人生を過去から現在、未来までまとめて書いてみましょう。 Step1－今までの自分を振り返って、特に心に残っている体験や、その時に感じたことなどを書きましょう。 Step2－今の自分のことについて書きましょう。 Step3－10年後、20年後の自分を予想して書きましょう。 Final Step－書いたものをまとめて、「わたしの人生」を完成させましょう。

三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ Mini-project (第1学年) <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介をしよう ・友達の紹介をしよう ・ホームページを作ろう ○ Mini-project (第2学年) <ul style="list-style-type: none"> ・自分史エッセイ ・スピーチ「私の夢」 ・世界の国を知ろう ○ Mini-project (第3学年) <ul style="list-style-type: none"> ・先生にインタビュー ・日本紹介 ・尊敬する人物を紹介しよう 	18	<ul style="list-style-type: none"> ○ Mini-project 先生にインタビュー 先生のプロフィール表を作ろう。 1 新聞部の康太が、海外から新しくやってきた英語の先生にインタビューをします。 2 上のメモを参考に、先生のプロフィール表を完成させよう。 3 あなたの学校の先生に、実際にインタビューをしよう。 4 3のインタビューでわかった情報を、2のようなプロフィール表にまとめよう。 <p>Try プロフィール表の情報を整理して、紹介記事としてまとめてみよう。</p>
教出	<ul style="list-style-type: none"> ○ Project (第1学年) <ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介をしよう！ ・友だちの1日を紹介し合おう！ ・日本とアメリカの中学生のライフスタイルを調べてみよう！ ○ Project (第2学年) <ul style="list-style-type: none"> ・外国からの留学生の友だちやALTに3日間の日本の旅を提案しよう！ ・自分の夢を語ろう！ ・アンケート調査をして発表しよう！ ○ Project (第3学年) <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの町のガイドブックを作ろう！ ・環境問題を扱った新聞を作ろう！ ・ディベートをしよう！ 	19	<ul style="list-style-type: none"> ○ Project 環境問題を扱った新聞を作ろう！ ① 下の2つの写真についての英文を聞いて、その中で使われている英語をチェックしよう。 big wind sad happy stronger higher losing melting temperature winter ② チェックした単語を参考に、それぞれの写真のタイトルを考えてみよう。 ③ 温暖化問題について何ができるか、アイデアを出し合って、あなたのアイデアを書いてみよう。 ④ 地球温暖化を防ぐためのアイデアをグループでまとめ、下のような学級新聞を作ろう。
光村	<ul style="list-style-type: none"> ○ Special Program (第3学年) 	8	<ul style="list-style-type: none"> ○ Special Program 発展 「Once upon a Home upon a Home」 Grandpa lives alone in a curious house that peeks up out of the sea. For years and years, the sea level here has been rising. これは「つみきのいえ」というお話です。脚注を参考にして読んでみましょう。（*は高校で学習する文法事項を含む表現です。）

観点	(工) 内容の表現・表記
視点	⑪巻末資料の工夫
方法	巻末資料の内容及び語彙リストにおける表記の仕方と具体例

第1学年			
	内容	語彙リストにおける表記の仕方と具体例(単語 a)	
東 書	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「応用編」として、7の資料を掲載している。 <ol style="list-style-type: none"> 1 Word List 2 Bonus Word Box 3 英語の音とつづり 4 アルファベットの書き方 5 手紙・はがきの書き方 6 1年基本文・Plus 基本表現一覧 7 名作鑑賞 ○ 「巻末口絵」として、2の資料を掲載している。 <ol style="list-style-type: none"> 1 ローマ字 [へボン式] の書き方 2 A Day in English 朝起きてから寝るまで 	<ul style="list-style-type: none"> ○ Word List <ul style="list-style-type: none"> ・英語を印刷体で表記している。 ・特に覚えたい語を太字で表記している。 ・その意味が初めて出たページを数字で表記している。 	<p>a [ə] 冠</p> <p>【数】 1つの、1人の [数えられる名詞の前に置く。ふつう訳さない]</p>
開 隆 堂	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「巻末資料」として、12の資料を掲載している。 <ol style="list-style-type: none"> 1 「おぼえよう！」のまとめ 2 動詞を使った基本的な表現 3 英語の書体 4 ローマ字 (へボン式) 5 英語のつづり字と発音 6 英語の歌 7 単語と熟語 8 ペンマンシップ (とじ込み) 9 アクションカード1～4 (とじ込み) 10 教科・文房具 11 部活動 12 朝起きてから寝るまで 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 単語と熟語 <ul style="list-style-type: none"> ・英語を印刷体で表記している。 ・この教科書で初めて出る語および連語を太字で表記している。 ・この教科書で初めて出る固有名詞などを細字で表記している。 ・特に重要な語を*印で表記している。 ・その単語および連語などがこの教科書で初めて出るページを数字で表記している。 ・辞書で熟語などを調べるとき、まず調べるとよい単語を本の記号で表記している。 	<p>*a [ə] 冠 1つの、1人の</p>
学 図	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「付録」として、6の資料を掲載している。 <ol style="list-style-type: none"> 1 Word up <ul style="list-style-type: none"> ・食べ物 ・ペット、テレビ番組 ・部活動 (1) スポーツ ・部活動 (2) 文化部 ・教科、学校行事 2 ローマ字 3 目標文のまとめ 4 ミニ辞典コーナー 5 アルファベットの活字体とブロック体 6 色-Colors 	<ul style="list-style-type: none"> ○ ミニ辞典コーナー <ul style="list-style-type: none"> ・英語を印刷体で表記している。 ・その単語の意味の初出箇所を数字で表記している。 ・単語の2番目に来るアルファベットを a b c ... で表記している。 	<p>a [ei / ə] 冠 1つの、1人の、1枚の、1匹の [1つ、2つ (1人、2人) と数えられる名詞の前に付ける。日本語にはふつうは訳さない]</p>

三省堂	<p>○ 「付録」として、12の資料を掲載している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Further Reading 2 教室でよく使う英語 3 絵でわかる英語のしくみ 4 つづりと発音【母音】 5 単語の意味を確認しよう 6 単語の意味 7 ローマ字表（ヘボン式） 8 数の言い方 9 英語の筆記体 10 いろいろな単語 11 英語の歌 12 Mother Goose 	<p>○ 単語の意味</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語をゴシック体と印刷体で表記している。 ・大切な語をゴシック体で表記している。 ・特に大切な語をゴシック体の太字で表記している。 ・覚えておくと便利な語を印刷体で表記している。 ・その意味が初めて出るページを数字で表記している。 	<p>a [ei / ə] 冠</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 一つの、一人の、一匹の《すぐ後ろの単語が母音で始まる時はanとなる。 - an owl / an animal》. 2. 1～につき。
教出	<p>○ 「付録」として、7の資料を掲載している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 Further Listening 2 重要構文復習リスト 3 Word List 4 Classroom English 5 ローマ字表 6 筆記体 7 補充語い <ul style="list-style-type: none"> ・ Club Activities (運動部) ・ Club Activities (文化部) ・ 教科 ・ 教室内のもの ・ 施設 ・ 学校行事 	<p>○ Word List</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語を印刷体で表記している。 ・特に覚えたい語を太字で表記している。 ・その意味が最初に出たページを数字で表記している。 	<p>a [ə ; éi] 冠 1つの、1人の</p>
光村	<p>○ 「付録」として、8の資料を掲載している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 The Crow and the Pitcher 2 The Farmer and His Sons 3 英語の歌 4 文法のまとめ 5 こんなときどう言うの？ 6 音声のまとめ 7 Word List 8 基本文一覧 <p>○ 「付録」とは別に、2つの資料を掲載している。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 アルファベット 2 英語の遊び歌 	<p>○ Word List</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語を印刷体で表記している。 ・特に覚えたい語を太字で表記している。 ・その語（および連語）が初めて出るページを数字で表記している。 	<p>a [ə / éi] 冠 1つの、一人の</p>

観点	(オ) 言語活動の充実
視点	⑫ 4技能を統合的に活用させる言語活動の充実を図るための工夫
方法	4技能を統合的に活用させる言語活動の設定場所とそのページ数及び具体例

	学年	4技能を統合的に活用させる言語活動の設定場所	ページ数	4技能を統合的に活用させる言語活動の具体例（第3学年）
東書	1	○ Multi Plus	4	○ Multi Plus3 なりたい職業 1 Hop モデル文を理解しよう 次は菜々が自分のなりたい職業について書いた英語です。どんな職業でしょうか。 2 Step あなたがなりたい職業について書こう 3 Jump あなたがなりたい職業について発表して質問し合おう
	2	○ Multi Plus	6	
	3	○ Multi Plus	6	
開隆堂	1	○ My Project	14	○ My Project9 自己PRしよう 1 自分の夢を語るスピーチの原稿を読みましよう。 2 左ページの原稿に具体的な情報を加えましよう。 3 自己PRの原稿を作って発表しましよう。
	2	○ My Project	12	
	3	○ My Project	12	
学図	1	○ Chapter Project	8	○ Chapter 3 Project 大切な人について書いてみよう 1 取り上げたい人物を決めて、書き出し部分を考えましよう。 2 その人の歩んできた人生や業績などを説明しましよう。 3 まとめの部分を考えましよう。 4 つながりを考えて文章をまとめ、グループまたはクラスのみんなの前で発表しましよう。
	2	○ Chapter Project	8	
	3	○ Chapter Project	8	

三省堂	1	○ Mini-project	6	○ Mini-project 尊敬する人物を紹介しよう 1 ジョージと由美が「私の尊敬する人」というタイトルで英語のスピーチをします。聞いてわかったことを表にまとめよう。 2 あなたのクラスでも、尊敬する人物について英語でスピーチしよう。 3 気持ちを伝えたい部分をふくらませて、スピーチ原稿を準備しよう。 4 尊敬する気持ちが伝わるように、心を込めてスピーチをしよう。スピーチ原稿を読むのではなく、頭に浮かんだ自分自身のことばで話してみよう。 5 みんなのスピーチ原稿を清書して集め、クラスの「尊敬する人物辞典」を作ってみよう。
	2	○ Mini-project	6	
	3	○ Mini-project	6	
教出	1	○ Task ○ Jiro in America ○ Project	11	○ Project 自分たちの町のガイドブックを作ろう！ 1 横浜に住んでいる生徒4人の会話を聞いて、紹介しようとしている場所と理由をメモしよう。 2 下のメモをもとに、右ページのガイドブックの英文を完成させよう。 3 今度は、自分たちの町のどこをどのような理由で紹介するか、メモを取りながら話し合おう。 4 メモを参考に、写真などを使って、自分たちの英文ガイドブックを作成しよう。
	2	○ Task ○ Jiro in America ○ Project	13	
	3	○ Task ○ Jiro in America ○ Project	15	
光村	1	○ Small Goal ○ Task	13	○ Small Goal 【1】 My Treasure Show and Tell で宝物を紹介する 1 Ayumi の Show and Tell を聞いてみましょう。 2 紹介する物を決め、次のように紹介の内容を考えて原稿を書きましょう。 3 スピーチの練習をした後、グループに分かれて宝物を紹介し合ひましょう。友達の宝物紹介を聞いて、質問したり感想を伝えたりしましょう。
	2	○ Small Goal ○ Task	10	
	3	○ Small Goal ○ Task ○ Reading Time	11	